

## 令和5年度（2023年度）学校版環境ISOへの取組

&lt; 学校名：大津町立大津北中学校 &gt;

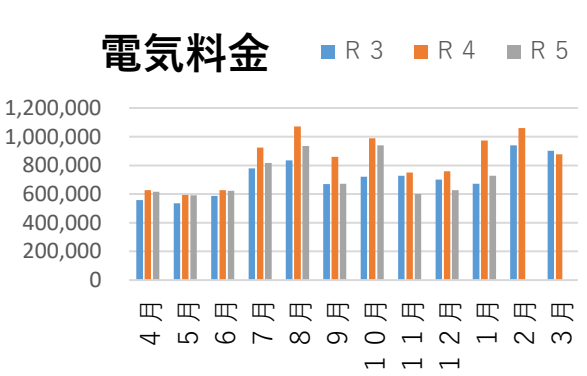
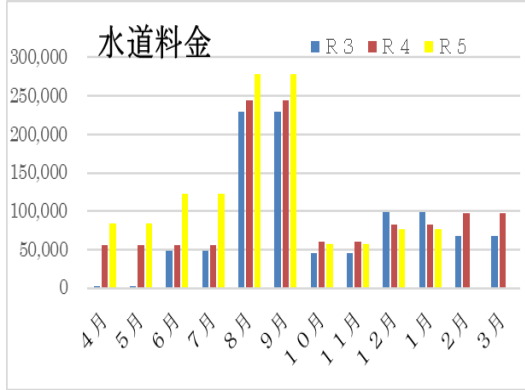
## 1 取組の概要報告

## (1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		5月の全校集会の場で環境委員会が主体となり、プレゼンテーションを行い、本校の電気使用量と、水道使用量は、年々増加傾向にあることを報告した。今年度は生徒数が増えているが、両者ともに使用量が増えないよう、環境委員会の生徒たちを中心に全校生徒と全職員で取り組むことを確認した。
行動	   	<p>○宣言項目：電気使用量を昨年度よりも減らします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気使用量はエアコンの使用による影響が非常に大きい。エアコンの使用については、各教室に温度計を設置して、夏は28℃以上、冬は13℃以下という使用基準を定めた。</li> <li>・移動教室の際は係が消す。</li> <li>・職員室で集中管理する。</li> </ul> <p>○宣言項目：水道使用量を昨年度よりも減らします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各掃除場所で、係を中心に声を掛け合ってバケツに水をくみ、掃除途中や最後にバケツにくんだ水を使って雑巾を洗った。出しっ放しになる機会が減ることや無駄に水が流れることが解消されることに利点があることを機会を捉えて生徒に話した。</li> </ul> <p>○宣言項目（職員）：両面印刷や裏紙の再利用で、紙の使用量を減らします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めの職員会議にて、両面印刷のことや裏紙の再利用のことを提案し、共通理解を図った上で、取組を進めていった。</li> </ul> <p>○宣言項目：校内の緑化に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境委員会の生徒たちが季節に応じて（春から夏はマリーゴールドとサルビア、秋から冬はパンジーやなでしこ等）花壇や、プランターに花苗を植えた。また、PTAの協力を得て、グラウンドに枯れ草を置く場所をつくっていただき、腐葉土を作って再利用している。</li> </ul>

<p>記録</p>		<p>○ペットボトルのキャップを保健委員会のワクチン運動として集め、全校生徒合計で <b>298.65kg</b> 集めることができた。</p> <p>保健委員長の全校生徒全員で目標に向かって取り組みたいという強い思いがあり、取組の度に掲示物を作成したり、集会にて放送したりすることで、結果を共有していった。また、月に1回の委員会活動において、振り返りを行い、次の取組へとつなげていった。生徒の発案で、掲示物も集めた量が増えていくことを見える化したり、校内で最も人通りが多い場所に掲示するなどの工夫を凝らし、全校生徒への呼びかけ人も力を入れた。</p>
<p>見直し</p>		<p>○各取組は、クラスごとに記録をとった。ペットボトルキャップ回収はクラスマッチ形式で行ったので表彰を通して結果を報告した。また、電気使用量や水道使用量については毎月放送で全校生徒に知らせた。最後はグラフやパワーポイントにまとめ、生徒集会で報告をする予定である。</p>

## (2) 成果と課題

成 果	課 題
<p><b>電気料金</b></p>  <p>○電気料金は、昨年度より減少させることができた。</p> <p>○ペットボトルキャップの回収や、校内の緑化など一つ一つの取組を家庭と連携しながら継続して行うことができた。</p> <p>○それぞれの取組に対して、委員会が主体となって、取組を行い、改善することができた。</p>	<p><b>水道料金</b></p>  <p>●水道の使用量を昨年度よりも減少させることができなかった。学校全体の中で節水に対しての意識を高めることができなかった。</p> <p>●一つ一つの取組が、全体の取組になっていない様子が見られた。早めの計画と職員の連携を行うと共に、生徒の主体的な活動をいかしていきたい。</p>